

令和3事業年度

決 算 報 告 書

第18期事業年度

自：令和 3年4月 1日

至：令和 4年3月31日

国立大学法人 東京芸術大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人東京芸術大学
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,895	4,948	52	(注3)
施設整備費補助金	1,238	721	△ 517	(注4)
補助金等収入	62	263	201	(注5)(注11)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	-	-	
自己収入	2,544	2,566	22	
授業料、入学金及び検定料収入	2,405	2,333	△ 71	(注6)
財産処分収入	-	0	0	
雑収入	139	232	93	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	770	818	48	(注8)(注9)
目的積立金取崩	-	235	235	(注10)
計	9,511	9,553	42	
支出				
業務費	7,440	7,875	434	
教育研究経費	7,440	7,875	434	(注1)(注12)
施設整備費	1,238	721	△ 517	(注13)
補助金等	62	189	127	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	770	1,050	280	(注2)(注15)
計	9,511	9,836	325	
収入-支出	-	△ 283	△ 283	

○損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

(注1) 損益計算書に計上されている役員人件費、教員人件費及び職員人件費は、決算報告書上、教育研究経費に含めて表示されています。その概要は以下のとおりであります。

役員人件費	125百万円
教員人件費	4,059百万円
職員人件費	1,164百万円

(注2) 寄附金に係る経費は、固定資産取得に係るものを除き損益計算書上、それぞれの経費として計上されていますが、決算報告書上、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等に表示されています。その概要は以下のとおりであります。

教育経費	120百万円
研究経費	112百万円
教育研究支援経費	25百万円
教員人件費	10百万円
職員人件費	1百万円
一般管理費	5百万円

○予算と決算の差異について

(注3) 運営費交付金については、追加配分の金額を含んでいるため、予算金額に比して決算金額が52百万円多額となっております。

(注4) 施設整備補助金については、繰越を行ったため、予算金額に比して決算金額が517百万円少額となっております。

(注5) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が201百万円多額となっております。

(注6) 授業料、入学金及び検定料収入については、コロナ禍による休学者が増加したため、予算金額に比して決算金額が71百万円少額となっております。

(注7) 雑収入については、入場料収入等の増加により、予算金額に比して決算金額が93百万円多額となっております。

(注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究費等の受入増加のため、予算金額に比して決算金額が48百万円多額となっております。

(注9) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等の予算では、特許権及び著作権に係る収入が予算金額として3百万円計上されておりますが、決算においては雑収入に決算金額7百万円を計上しており、その差額は3百万円であります。

(注10) 目的積立金取崩については、事業計画の見直しをしたため、予算金額に比して決算金額が235百万円多額となっております。

(注11) 補助金等収入には、授業料等減免費交付金が71百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

(注12) 教育研究経費については、教育研究体制を充実させるための支出が発生したため、予算金額に比して決算金額が434百万円多額となっております。

(注13) (注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が517百万円少額となっております。

(注14) (注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が127百万円多額となっております。

(注15) (注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が280百万円多額となっております。